

2025 年 11 月 12 日 発行

第22号



J R東労組(東日本旅客鉄道労働組合)
工 務 部 会
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-1
代々木総合事務所 5 階
NTT 03-5315-0941 JR 058-4112
発行人 杉本博輝 発行 編集委員会

俺たちの声を聞け！！ その④

33名回答(J R東労組組合員24名、未加入者9名)

【会社経営陣に一言】

- 安全・安定輸送の確保を最優先の課題としてほしい。
- 現場を見て下さい。定例会見での発言通り、人員は足りているかもしれないけど、沿線で働く社員の事故、事象多発、最近ホームでのお客さまの怪我、死亡に繋がる事象が出ている。これは人員が足りなく、余裕がなく、疲弊している初期状態。人が亡くなる前に考えて下さい。
- いい加減にしてくれ！ボーナスも上がらないのであれば、人材の流出は増える一方である。施策で人を減らし、見限って辞めていく。悪循環で現場は苦労している。その苦労を経営陣は理解しているのか疑問に思う。
- 役員の身を切る姿勢はどこにもない。社員にばかりしわ寄せするのは納得いかない。お客さまサービス向上といいながら、窓口は早い時間に閉める。エスカレーターは廃止する。職場を統廃合して、足ロス。利用者が多い線区でのワンマン運転等、サービス品質向上と逆行している。運賃改定は仕方ないかもしれないが、社員の賃金を抑制するに前にもっと無駄な経費削減をできるところがあるはず。現場で働く者の苦労をないがしろにするな。
- 現場は自発的に災害防止のために自ら考え行動しています。これからの時代を担う人材の育成もワークライフバランスや多様性の名の下に、動きづらい状況になったと感じられます。様々で多種多様な問題が山積していますが、社員が問題を解決しています。それらに対する真摯な議論と努力に対する回答を求めます。
- 過去最高の働き度であり、これだけ頑張っているのに社員へ還元する気がないのですか、社員をバカにしているのでしょうか思えない。物価上昇は幹部には関係ないと言っているようでならない。
- 末端の職場の実情をもっとしてほしい。 ○働く社員の声をもっと聞いてほしい。
- 外面ばかり良くしていないで、もっと現場を見ろ！このままでは誰からも期待されなくなりますよ。その辺も含めた回答を。
- 我々もお客さまの期待に応えたいとは思っているが、まずは従業員の期待を会社が応えないことには説得力に欠ける。
- やりたいことや考えていることは理解できるが机上の空論ばかり。なんでも出来ると思わないで欲しいです。
- 経営陣一体となっているか？少数派の思いも汲んでいるのか疑問！
- 労働人口減少を口実に採用抑制やDXの強要といった労働強化をしていますが、だったらまずは役員数を半分にしていれば良いから始めてください。
- 社員の生活を本当に考慮しているのか？自分たちはロボットではない。働かせるだけ働かせて、得た貴重な収入から計画的な設備投資をお願いしたい。修繕費吸い上げで工務職場は疲弊している。労働人口減少を懸念する。
- もう少し上から目線ではなく、庶民の目線で物事を見て、施策の方向性について判断してください(まあ無理か)
- 経営者が融合と連携や休日勤務してないのであれば、高市総理のように減給し身を切っていただきたい。
- 現場の状況をその目でちゃんと確かめてください。みんな疲弊していますよ。
- 20何年働いても平均に及ばない。いつになっても経営陣出してくれてありがとうと思える日が来ない。
- いい加減にしてほしい。 ○職場の努力にしっかり応えろ
- 社会に安定企業(継続したアピール)を示すためにも、年間6.0は超えて当たり前と思ってほしい。
- 地域の期待に応えるのは大事だが民間企業としてマイナス部分を切り捨てるのは大切じゃないか。
- とある大企業の社長の言葉を引用するが「給料を増やし社員の待遇をよくするのは一番大事な投資です」「人件費を削る会社は一見コストを減らしたように見えるが実際は信頼と未来を削っている」この言葉の意味をよく考えるべき。このままだと、J R東日本という会社は、国鉄と同様もう一度倒産しかねない状況に陥と考えている。
- 長年会社の顔として頑張ってきた Suica ペンギンをクビにする会社ですから、我々もいつクビになるか分からず仕事に身が入りません。
- 社員を大事にしない会社には未来はない。離職が止まらない原因は給料や待遇だけではなく傲慢な経営姿勢に将来性を感じないからである。職場現実を口先だけでなくしっかり受け止めるべき！

安全で安心して働ける職場を未来に残すためにも

J R東労組に結集しよう！！